

## コロナウイルス文献情報とコメント(拡散自由)

2022年10月29 日

1. 新型コロナパンデミックにおけるタバコ製品（紙巻きタバコ、スヌース）購入ルートの変化：ノルウェー
2. 日本のインフルエンザ報告数（今週まで）

### 【松崎雑感】

1. 日本では、免税タバコを入手するには、飛行機に乗って外国に行かなければなりません。ノルウェーでは、車で隣の国（スウェーデン）に行けば買えるので、飛行機代はかかりません。なおスウェーデンのマルボロタバコは一箱14ドル（2千円程度）です。7割ほどのタバコ税がかからなければ、激安です。ずっと国境閉鎖が続くと禁煙する人が増えるでしょうに…。
2. 今のところ日本のインフルエンザ流行度はコロナ前より一桁低くなっています。これからどうなるか…。

# 新型コロナパンデミックにおけるタバコ製品（紙巻きタバコ、スヌース）購入ルートの変化：ノルウェー

Vedøy TF, Lund KE. The impact of the COVID-19 epidemic on where tobacco users purchased cigarettes and snus in different Norwegian regions. *Nordisk Alkohol Nark.* 2022;39(5):521-534.  
doi:10.1177/14550725221096911

## 目的

新型コロナパンデミックにより、ノルウェー政府は国外旅行を制限した。ノルウェーの人々は、長年スウェーデンの免税店から多くのタバコ製品を購入していた。旅行制限により、タバコ製品購入ルートが、違法ルートやウェブショップを含め、どのように変化したかを調査した。

## 方法

マーケティング・リサーチ企業イプソス社に依頼し、①タバコ製品使用率及び購入先、②新型コロナパンデミックの前と後における購入先の変化を収集した。

## 結果

ノルウェーの地域別シガレット喫煙率は12～19%、スヌース使用率は12～21%と分布していた。シガレットの国内購入率は27%～79%、スヌースの国内購入率は20%～70%に分布していた。

コロナパンデミック後、国外旅行制限が行われ、タバコ製品の国内購入率は約30%増加した。

増加率は国境に接した地域でより増加しており、スウェーデンの免税店における購入率が減少していた。

## 結論

ノルウェーの人々は、免税タバコ購入が難しくなったため、タバコ製品に支出する金額が大きく増加した。しかし、これがコロナパンデミックによる一時的傾向なのか、今後も続くのか判断できない。

今のところ、日本のインフルエンザ発生数は、コロナ前の50分の1のようです

インフルエンザの発生状況について 令和4年第42週（令和4年10月17日から令和4年10月23日まで）

[Microsoft Word - 1★プレス42週表紙（HP）\(mhlw.go.jp\)](https://www.mhlw.go.jp/press/2022/10/23/102322_01.html)

インフルエンザ定点当たり報告数・都道府県別  
2022年第42週(10月17日～10月23日)

報告総数	106名
昨年同期	13名
（平年）	数千名